

高知県主催「地域防災フェスティバル」に出展 ～地震災害や水災害への備えの重要性をクイズ形式で啓発～

日本損害保険協会中国・四国支部 高知損保会（会長：灰谷 充史 東京海上火災保険株式会社 高知支店長）では、高知県損害保険代理業協会にも協力いただき、6 月 1 日（日）に高知県高知市で開催された「地域防災フェスティバル」に出展しました。

当協会では、第 10 次中期基本計画（2024 年度～2026 年度）において、重点目標の 1 つとして「社会・保険制度のレジリエンス強化」に取り組んでいます。当日は、「自然災害にかかる防災・減災の取組み」および「災害に便乗した悪質な業者対策」の一環として、地震災害や水災害への備えとともに、自然災害の後に多発する災害便乗商法について県民の皆さまにクイズ形式で楽しみながら学んでいただいたほか、当協会が国土交通省等の協力を得て作成した「そんぽデジタル・マイ・タイムライン」※を活用して、スマホで防災計画を作成いただきました。

今後も当支部では、自治体などと連携して、地域の皆さまの防災意識の向上につながる取組みを推進していきます。

※「そんぽデジタル・マイ・タイムライン」は災害時に家族と共に避難行動を計画するためのツールです。https://sonpo-bosai.jp/sonpo_digital_my_timeline

【当日の様子】



出展ブースの様子



防災クイズに取り組む来場者①



防災クイズに取り組む来場者②



防災計画の作成に取り組む来場者